

## ～支え合い・助け合いの地域活動を目指して～ 福祉委員会活動の設置・運営支援

誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、地域の生活支援体制を整備することを目的に、自治会を基本単位として『福祉委員会』（第2層協議体）の設置を促進し、運営支援を行なっています。

### 三重県いなべ市福祉委員会の取り組み ～支え合い・助け合いの地域活動を目指して～

福祉委員会を**自治会ごと**に設置しています。

<なぜ、自治会単位なの？>

- ・ 今までの地域活動は自治会が基礎になっている。  
= 思いやりの活動ができており、活動しやすい。
- ・ 自治会ごとに色々な特性がある。  
= 地域の実情に合わせた取り組みが必要となる。

<ここがええところ(良い所)>

- ・ 各団体での情報・意見交換がスムーズ
- ・ 個人よりも地域で取り組むことでの心強さ
- ・ 持続可能な地域活動につながっていく。

<進捗状況>

- ・ **全118**自治会での設置を目指し、現在**60地区**で活動を始めています。



#### ここがええ活動(良い活動)①

『住宅地図』を用いて、情報の見える化を図っています。



地域の実情を地図に落とし込み、見える化を行うことで、新たな見守りや支え合いの発見や課題の把握につながります。

#### ここがええ活動(良い活動)②

『地域の実情』に合わせた活動をしています。



暮らし方や困りごとなどにも地域の特性があり、それぞれの地域の実情に合わせた取り組みが行われています。

#### ここがええ活動(良い活動)③

『福祉委員会で交流会』を開催しています。



情報や意見交換を行い、横の繋がりを深め、委員会や地域活動の活性化につなげています。

#### 【活動者からの声…】

福祉委員会のメンバーとして活動をされたことがある方は、メンバーから外れた後も、自然に自治会のことを気にかけてくれるようになりました。

このように、年々地域活動への理解者や協力者が増えていくことこそ、福祉委員会の一番の魅力であると感じています。

